
岐阜県立岐阜総合学園高等学校

校長 高橋 幸平

学校住所 岐阜市須賀 2-7-25 電話 058-271-5548

1 会議の名称 岐阜県立岐阜総合学園高等学校 評議員会 (第1回)

2 会議の構成 委員 (五十音順)
奥村 正彦 様 (須賀西地区自治会長)
神谷 政人 様 ((社)中部地域づくり協議会) 【欠席】
熊田ますみ 様 (平成医療短期大学教授)
佐藤 昇子 様 (同窓会副会長)
森本 浩一 様 (同窓会副会長、元川崎重工株式会社)

学校側

高橋 幸平 (校長)
井関 佳代 (教頭)
小森久美子 (事務係長)
林 美知尾 (教頭)
岡田 心一 (教務主任)
片桐 一色 (進路指導部長)
渡邊 誠 (生徒指導部長)

3 会議の目的 学校運営について、地域の人々から幅広く意見を求め、地域に開かれた、活力ある学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 平成30年7月18日(水) 15:30~17:30 岐阜総合学園高等学校 校長室
委員4人と学校側7人が出席

5 会議の概要
(1) メカトロ系列の作業実習見学(国家技能検定に向けて)
(2) 学校評議員委嘱
(3) 校長挨拶
(4) 全体会議
①魅力ある高等学校を目指して ~生徒会による活動及び系列紹介~
②学校の概要説明 ・生徒指導 ・教務 ・進路指導
(5) 学校紹介
・部活動の記録の紹介
(6) お礼の言葉
(7) 閉会后、ゆうやけコンサート自由見学

6 会議の内容・提言等

[校長あいさつ]

本校では、生徒一人一人の夢を大切にしながら、就職を希望する生徒には、「糧を得る職場から、自分が輝ける職場、生きがいがある職場へ」、進学を希望する生徒には、「行ける学校から、行きたい学校、成長できる学校へ」という指導理念のもと、それぞれの進路希望にきめ細かく対応する総合学科の中心校として、着実に発展を遂げて参りました。

本日は、本校が「さらに魅力ある学校となるためには、何が必要か」と言ったご提言を、是非ともいただきたいと存じ上げます。

[全体会議]

(1) 生徒会役員による生徒会活動及び系列の紹介

- ①生徒会活動について（平成30年度インターハイの広報活動の紹介）
- ②系列について（所属している系列の説明）
- ③学校生活について（将来の夢と今頑張っていること）

(2) 学校の概要説明

○生徒指導部より

委員A： 地道な指導を継続することはかなり大変であるが、今後も続けることが大切である。

委員B： 月ごとの指導目標をしっかりと立て、取り組んでいることはよいことである。こうした表立った指導だけでなく、個に応じて側面から生徒に関わることが必要である。

委員D： 欠席・遅刻が昨年より多くなっているが、何が原因なのか。

職員： 不登校傾向の生徒による欠席・遅刻が数値を高くしている。

委員D： 遅刻や欠席に対して、生徒自身に罪悪感がないと心配である。将来、就職する場合にそういう捉え方をしていると支障が生じる。

○教務部・進路指導部より

委員A： 総合学園高校の教育は、これからたくましく生きていく力を育てる教育内容となっている。具体的な方策については、このまま進めていただければよい。また、家庭の経済問題で困っている生徒に対しても、一人一人丁寧に対応することが解決につながるようになるであろう。

地域からのお願いとしては、ハザードマップによると長良川左岸が決壊するとこの辺りは3m程水に浸かってしまう。この学校も避難所となるので支援体制を整えておいてほしい。また、その際は高校生の力も貸してもらいたい。

委員B： 指導方針については、教員間で共通理解をして同じ方向に向かうことが大切である。先生がそれぞれに授業計画を立てていると思うが、生徒がどこまで目標に到達できたか一人一人違うので、そこを把握し対応していただきたい。

大学によって、入学前の奨学金の申し込みの枠は充実している。そういうのも活用して、生徒が行きたい学校へ行けるように情報発信してはどうか。

進路指導部が得た情報を各担任に発信され、共有されているかどうかを確認することも大切である。

委員C： 中学校で総合学園高校の説明会を聞いて「よかった」という声を聞いた。

チームとして素晴らしい教育集団だと思う。

家庭の経済状況により問題に直面することがあるが、生徒の夢が実現するように先生方が力となり支えてください。

委員D： メカトロ系列の作業実習見学をして、懐かしく感じている。

高校在学中に検定の機会を設けていることは、後々大きな力となる。企業のなかには、就職後自己費用でレベルアップをすることもするところもある。

自分は、ベトナムのストリートチルドレンの支援を行っている。鉛筆やノート等は全く整っていない。日本の今の子供たちは0の基点が、かなり高くなっている。少し物が足りないだけで、もうできないと嘆いている姿が憂慮される。

[まとめ（校長）]

本日は、多くの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。伺った意見を参考に、本年度の本校の取組を再度見直し、本校の発展と生徒の夢の実現のために頑張りたいと思います。